（別添２－９）

平成 27 年５月８日現在

修了評価の方法

評価基準作成者：梅田　雅子

評価方法及び合格基準	１　出題範囲 「（２）介護における尊厳の保持・自立支援」から 「（９）こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。 ２　出題形式 すべて選択方式とする ※ただしＡパターンの修了評価の中には、一部語群選択問題を含む ３　出題数 Ａパターン ・　択一問題 27 問（配点２点 or１点）、語群選択問題５問（配点１点×５） 全問正解：１００点満点 Ｂパターン ・択一問題 50 問（配点２点） 全問正解：100 点満点 ４　合否判定基準 70 点以上 ５　不合格になったときの取扱い ・　結果発表後、２時間の補習のうえ再評価を行う。 なお、再評価に係る合格基準は同様に７０点以上とする。 ※補習・再試験に対する追加料金はかからない。